

「マルチメディアコンピューティング入門」 学習達成度確認表（成績評価基準）

重要度・評価水準	重要度	Cレベル(改善が必要)	Bレベル(もう少し努力)	Aレベル(目標達成)	Sレベル(すばらしい)
デジタル画像の特徴を理解する。	10%	ベクター画像とラスター画像の特性を理解できない。	ベクター画像とラスター画像の特性を理解できる。	ベクター画像とラスター画像の違いがわかり、使い分けられる。	ベクター画像とラスター画像を組み合わせた構成技法が理解できる。
デジタル画像編集ソフトIllustratorの機能を理解し、実践する。	30%	オブジェクト(図形)の描画と編集ができない。	オブジェクト(図形)の描画と編集ができる。	文字入力、レイアウトを考えた編集ができる。	各種描画機能を使って、目的に合わせた描画およびレイアウト編集ができる。ペンツールを使って絵が描ける。
デジタル画像編集ソフトPhotoshopの機能を理解し、実践する。	30%	画像のサイズを認識して使えない。	画像全体に対しての補正(明るさ、色相、コントラスト)とリサイズができる。	画像の部分を選択した補正もできる。画像の透明部分を利用できる。	複数の画像を合成し、1つの素材として適正な補正ができる。
デジタル画像編集の手法を学び、デザイン画像の作成が行える。	30%	わかりやすいデザイン画像を作成できない。	わかりやすいデザイン画像を作成できる。	企画目的に沿って、わかりやすいデザイン画像を作成できる。レイアウトが考慮できる。意欲的に取り組んだ。	素材を判断し、作品の全体構成ができる。企画目的に沿って、わかりやすいデザイン画像を作成できる オリジナリティがある。